

(様式2)

平成14年度 次世代ITを活用した未来型教育研究開発事業

実施報告書

1. 学校名 恵那市立大井小学校

2. 実施内容

(1) 第5学年 総合的な学習の時間：「私たちのふるさとを紹介し合おう」

実施時期： 9月18日(水)第3校時

ねらい： 広島県海田小学校と交流することによってお互いの学校や地域を知り、これからの自分たちの学校や恵那市のことをより深く追求していこうと意欲を持つことができる。

学習内容： 広島県海田小学校の校区の様子を知る。
自分たちの校区の様子と比較して気づいたことを出し合う。
自分たちのふるさとの様子を紹介する。
海田小学校からの質問を聞き、回答をし、回答が困難な質問に関しては後日メールで伝えることを確認し合う。

成果と課題： 自分たちの校区についてこれから調べていこうとする意欲を持つことができた。
相手にどのように伝えたらよりわかりやすく伝えられるのか考えながら調べ、まとめることができた。
校区について調べる内容を焦点化していかなければいけない。(学習内容を深く追求していく意味において)

(2) 第4学年 国語：「生活を見つめて」～調べたことを報告しよう～

実施時期： 12月18日(水)第2校時

ねらい： 毎日の生活の中で疑問に思うことを調べ、わかったことを報告の文章に書いてTV会議システムを利用しながら相手に報告することができる。

学習内容： 自分たちの日常生活のなかの疑問について報告する内容を確認する。
調べたことを発表し合う。
お互いに疑問に思ったことを出し合う。
より深く追求するために次に調べることをお互いに確認し合う。

成果と課題： 調べる内容がお互い異なるのでそれぞれのグループが調べた結果について興味、関心を持つことができた。
調べた内容が多かったため、時間がかかり、内容の精選をはかる必要がある。